2024 年 12 月 2 日

吸収合併に関する事後開示書面

（会社法第 801 条第 1 項及び会社法施行規則第 200 条に基づく事後備置書面）

東京都渋谷区恵比寿一丁目 21 番 3 号
シリコンスタジオ株式会社
代表取締役社長　梶谷　眞一郎

シリコンスタジオ株式会社（以下「当社」といいます。）は、イグニス・イメージワークス株式会社（以下「吸収合併消滅会社」といいます。）と 2024 年 9 月 18 日付で締結した合併契約書（以下「本合併契約」といいます。）に基づき、2024 年 12 月 1 日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、イグニス・イメージワークス株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を行いました。
本合併に関し、会社法第 801 条第 1 項及び会社法施行規則第 200 条に基づき、本合併に関する事後開示をいたします。

１．　本合併が効力を生じた日（会社法施行規則第 200 条第 1 号）
2024 年 12 月 1 日

２．　吸収合併消滅会社における法定手続の経過に関する事項（会社法施行規則第 200 条第 2 号）

(1) 株主の差止請求手続の経過（会社法第 784 条の 2）
吸収合併消滅会社は、当社の完全子会社であったため、反対株主の差止請求について該当事項はありません。

(2) 反対株主の株式買取請求手続の経過（会社法第 785 条）
吸収合併消滅会社は、当社の完全子会社であったため、反対株主の買取請求について該当事項はありません。

(3) 新株予約権買取請求手続の経過（会社法第 787 条）
吸収合併消滅会社は、新株予約権を発行していないため、該当事項はありません。

(4) 債権者の異議手続の経過（会社法第 789 条）
吸収合併消滅会社は、会社法第 789 条の規定に従い、2024 年 10 月 25 日付の官報及び催告書により、債権者に対し本合併に対する異議申述の公告を行いましたが、申述期限までに異議の申し出はありませんでした。

3． 当社における法定手続の経過に関する事項（会社法施行規則第 200 条第 3 号）

(1) 株主の差止請求手続の経過（会社法第 796 条の 2）

当社において、本合併は会社法第 796 条第 2 項の規定に基づく簡易合併のため該当事項はありません。

(2) 反対株主の株式買取請求手続の経過（会社法第 797 条）

当社において、本合併は会社法第 796 条第 2 項の規定に基づく簡易合併のため事項はありません。

(3) 債権者の異議手続の経過（会社法第 799 条）

当社は、会社法第 799 条の規定に従い、2024 年 10 月 25 日付の官報及び電子公告により、債権者に対し本合併に対する異議申述の公告を行いましたが、申述期限までに異議の申し出はありませんでした。

4． 当社が吸収合併消滅会社から承継した重要な権利義務に関する事項（会社法施行規則第 200 条第 4 号）

当社は、本合併の効力発生日である 2024 年 12 月 1 日をもって、吸収合併消滅会社の資産、負債その他の権利義務の一切を承継いたしました。

5． 吸収合併消滅会社が備え置いた書面に記載された事項（会社法施行規則第 200 条第 5 号）

別紙のとおりです。

6． 吸収合併の変更の登記をした日（会社法施行規則第 200 条第 6 号）

本合併による当社の変更登記申請及び吸収合併消滅会社の解散登記申請は、2024 年 12 月 3 日に行う予定です。

7． その他合併に関する重要な事項（会社法施行規則第 200 条第 7 号）

当社は、会社法第 796 条第 2 項の規定に基づき、本合併契約について会社法第 795 条第 1 項に定める株主総会の承認を得ずに本合併を行いました。

なお、2024 年 10 月 25 日付の官報及び電子公告により当社の株主に対して、本合併に関する公告を行ったところ、当社の株主から本合併に対する反対の意思の通知はありませんでした。

以上

別紙

2024 年 9 月 18 日

吸収合併に関する事前開示書面

（吸収合併存続会社：会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 191 条に基づく事前備置書面）

（吸収合併消滅会社：会社法第 782 条第 1 項及び会社法施行規則第 182 条に基づく事前備置書面）

東京都渋谷区恵比寿一丁目 21 番 3 号
シリコンスタジオ株式会社
代表取締役社長　梶谷　眞一郎

東京都渋谷区恵比寿一丁目 21 番 3 号
イグニス・イメージワークス株式会社
代表取締役社長
　ヤナギハラ・ジュンイチ・オリバー

シリコンスタジオ株式会社（以下「吸収合併存続会社」といいます）及びイグニス・イメージワークス株式会社（以下「吸収合併消滅会社」といいます）は、それぞれ取締役会の決議を経て、2024 年 9 月 18 日付で合併契約書を締結し、2024 年 12 月 1 日を効力発生日とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を行うことといたしました。

本合併に関する事前開示事項（会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 191 条ならびに会社法第 782 条第 1 項及び会社法施行規則第 182 条に定める事項）は以下のとおりです。

１．吸収合併契約の内容

別紙 1 のとおりです。

２．合併対価の相当性に関する事項

完全親子会社間の合併につき、合併対価の交付は行いません。

３．合併対価について参考となるべき事項

該当事項はありません。

４．新株予約権の定めの相当性に関する事項

該当事項はありません。

５．計算書類等に関する事項

(1) 吸収合併存続会社の最終事業年度に係る計算書類等

吸収合併存続会社は、有価証券報告書及び四半期報告書を関東財務局に提出しております。最終事業年度に係る計算書類等については、金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム（EDINET）によりご覧いただけます。

なお、最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象は生じておりません。

(2) 吸収合併消滅会社の最終事業年度に係る計算書類等

吸収合併消滅会社の最終事業年度に係る計算書類等は、別紙２のとおりです。

なお、最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象は生じておりません。

６．債務の履行の見込みに関する事項

本合併後の吸収合併存続会社の資産の額は、負債の額を十分に上回ることが見込まれます。また、本合併後の当社の収益状況及びキャッシュフローの状況について、債務の履行に支障を及ぼすような事態は、現在のところ予測されておりません。

したがいまして、本合併後における当社の債務について履行の見込みがあると判断しております。

なお、吸収合併消滅会社は、現在、債務超過の状態にありますが、吸収合併存続会社から債権放棄を受けることにより、効力発生日までには債務超過が解消される予定であり、かかる債権放棄は吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに影響を及ぼすものではありません。

以上

別紙 1



吸収合併契約書

シリコンスタジオ株式会社（以下「甲」という。）及びイグニス・イメージワークス株式会社（以下「乙」という。）は、次のとおり吸収合併契約（以下「本契約」という。）を締結する。

第1条 （吸収合併）

1. 甲及び乙は、甲を吸収合併存続会社、乙を吸収合併消滅会社として吸収合併（以下「本合併」という。）し、甲は乙の権利義務の全部を承継して存続し、乙は解散する。
2. 甲及び乙の商号と住所は、次のとおりである。
   （1）吸収合併存続会社
   商号：シリコンスタジオ株式会社
   住所：東京都渋谷区恵比寿一丁目 21 番 3 号
   （2）吸収合併消滅会社
   商号：イグニス・イメージワークス株式会社
   住所：東京都渋谷区恵比寿一丁目 21 番 3 号

第2条 （合併の対価）

甲は、本合併に際して、乙の株主に対して、その有する株式に代わる金銭その他の対価の交付を行わない。

第3条 （甲の資本金及び準備金）

本合併により、甲の資本金及び準備金の額は増加しない。

第4条 （効力発生日）

1. 本合併の効力発生日は 2024 年 12 月 1 日とする。
2. 合併の手続進行上の必要性その他の事由により、甲乙協議の上、会社法の規定に従って、これを変更することができる。

第5条 （合併承認決議）

1. 甲は、会社法第 796 条第 2 項本文の規定に基づき、会社法第 795 条第 1 項の株主総会の決議による本合併の承認を受けることなく本合併を行う。
2. 乙は、会社法第 784 条第 1 項本文の規定に基づき、会社法第 783 条第 1 項の株主総会の決議による本合併の承認を受けることなく本合併を行う。

第6条　（財産の承継）

乙は、効力発生日において財産及び権利義務の一切を甲に引き継ぎ、甲はこれを承継する。

第7条　（会社財産の管理等）

甲及び乙は、本契約締結後、効力発生日に至るまで、善良なる管理者の注意をもってそれぞれの業務の執行及び財産の管理運営を行い、その財産及び権利義務に重要な影響を及ぼす行為を行う場合には、予め甲乙協議の上これを実行する。

第8条　（合併条件の変更、本契約の解除）

本契約締結の日から効力発生日に至るまでの間において、天災地変その他の事由により、甲又は乙の財産若しくは経営状態に重要な変動が生じたとき、又は隠れたる重大な瑕疵が発見された場合には、甲乙協議の上、合併条件を変更し、又は本契約を解除することができる。

第9条　（規定外事項）

本契約に規定のない事項又は本契約の解釈に疑義が生じた事項については、甲及び乙が誠意をもって協議の上、解決する。

本契約の成立を証するため、本契約書1通を作成し、甲及び乙が記名押印の上、甲が原本を、乙がその写しを保有する。

2024年 9月 18日

甲　東京都渋谷区恵比寿一丁目 21 番 3 号
シリコンスタジオ株式会社
代表取締役社長　梶谷　眞一郎



乙　東京都渋谷区恵比寿一丁目 21 番 3 号
イグニス・イメージワークス株式会社
代表取締役社長　ヤナギハラ・ジュンイチ・オリバー



別紙２

事　業　報　告

自　2022年12月１日
至　2023年11月30日

1-1　事業の経過及びその成果

当会計年度におけるわが国経済は、緩やかに持ち直しています。先行きについては、 新型コロナウィルス感染症の5類移行と各種政策の効果もあって景気が回復していくことが期待されます。

しかしながら、世界的な金融引き締め等が続くなか、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクがあります。また、物価上昇による家計や企業への影響や供給面での制約、及び 金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

このような環境のもと、当社においては、当社の基幹事業であるコンピュータグラフィックス（コンピュータを使用して制作された映像、以下「ＣＧ」）の制作を中心に、収益性の改善に努めてまいりました。

特に、当社の強みが発揮できるゲームを中心としたエンターテインメント（娯楽）業界向けに、継続的なプロジェクトを獲得し、安定した収益の確保に努めてまいりました。また、エンターテインメント業界を中心に活動するシリコンスタジオグループ人材事業と連携し、新規顧客の開拓を進めております。

同時に、自動車、不動産等の産業界においても、CGを活用した機械学習向け教師データ作成、大規模点群データの活用等の引き合いが増加しており、シリコンスタジオグループとして協働する事により事業拡大を図っております。

なお、第１６期の事業再編成施策として、特別退職金１９百万円を特別損失として計上しております。

以上の結果、当会計年度における当社の業績は、売上高が７７７百万円（前年同期比５.９％減）、営業損失は１百万円（同２７百万円減）、経常損失は４百万円（同２７ 百万円減）、当期純損失は２３百万円（同４９百万円増）となりました。

1-2　設備投資の状況

当会計年度におきましては、重要な設備投資はありません。

1-3　資金調達の状況

該当事項はありません。

1-4　事業の譲渡、吸収分割又は新設分割の状況

該当事項はありません。

1-5 会社の財産及び損益の状況の推移

	第13期 2021年11月期	第14期 2022年11月期	第15期 2023年11月期 当事業年度
売上高	809百万円	835百万円	777百万円
経常利益又は経常損失(△)	△188百万円	23百万円	△4百万円
当期純損失(△)	△183百万円	△72百万円	△23百万円
総資産額	808百万円	712百万円	617百万円
純資産額	△76百万円	△148百万円	△171百万円

1-6 対処すべき課題

①全社的課題

経営基盤の安定を目指し、安定した収益の確保と成長を継続できる企業体質の確立が急務となっております。その為に、ゲームを中心としたエンターテインメント業界を顧客とする継続プロジェクトを柱に安定的な収益の確保を行っております。

さらに、自動車、建築、不動産等の産業界向けプロジェクトによりシリコンスタジオグループとしてのシナジー効果を発揮しつつ、成長を図っております。あわせて、各種業務の標準化と効率化の徹底、コンプライアンスを含む内部統制の強化、プロジェクトのリスク管理の強化による、事業体質の改善を図っております。

また、組織的な営業戦略実現に向けた組織の再編成、各社員のスキルにあった適材適所への配置等の施策により長期継続的な案件の獲得と稼働率の向上を目指しております。

②人材育成

技術の進歩に伴い、ＣＧの映像品質は年々向上しております。また、CGの用途はコミュニケーション技術の発展と共により広い対象に広がっています。
そのような社会変化に対して制作人員に求められる専門的スキルも増しており、その為の人材育成が課題になります。

当社では、専門分野ごとに部門編成をし、部門単位での人材育成を継続的に実施しております。それに加えて、社会変化に適応できる組織を目指す為に、OJT制度を軸とした育成プログラムの整備を全社的に行い、毎年内容を見直す事により時代に即したスキルの向上を会社全体で目指しております。

③新しい働き方への対応

新型コロナウイルスの感染防止対策の一環として推奨してきた在宅勤務を継続的に運用し、今後も、在宅勤務を主とした、多様な働き方へ対応することで、優秀な人材の確保をしつつ、更なる生産性向上及び顧客満足を図って行きます。

1-7　主要な事業内容

プリレンダリングによるCG・映像制作から、リアルタイムのカットシーン制作や、ゲーム、VRコンテンツなどにおける各種モデル・モーションアセットの制作まで、幅広く開発しております。

対象業種も、ゲーム・映像・遊技機等のエンターテインメント業界から、自動車・土木・建築・不動産等における産業分野まで幅広くCG、映像制作を行っております。

①CGアセット制作

映像、ゲーム等のインタラクティブコンテンツ・各シミュレーター等で利用される、モデル・アニメーション・エフェクト等のCGアセットの制作を行っております。

②映像制作

ゲーム内イベントムービー、AR＆VRコンテンツ等のリアルタイム映像の制作、ならびに実写合成も含めたCGを利用したプリレンダリング映像の制作を行っております。

③産業向けコンテンツ制作

主に自動車、土木、建築分野で利用される大規模点群を活用したコンテンツ及び技術開発、機械学習向けのCG制作、CG制作環境の提供、展示会等へのサイネージコンテンツ、イベント向けVR/ARアプリケーション開発等を行っております。

1-8　主要な営業所及び工場

①　当社

名称	住所
本社	東京都渋谷区恵比寿一丁目２１番３号

②　親会社

名称	住所
シリコンスタジオ株式会社(本社)	東京都渋谷区恵比寿一丁目２１番３号

1-9　使用人の状況

③　当社の使用人の状況(２０２３年１１月３０日現在)

使用人数	前事業年度末比増減	平均年齢	平均勤続年数
84	1	37歳３ヶ月	６年６ヶ月

1-10 重要な親会社及び子会社の状況

① 重要な親会社の状況

会社名	資本金	当社への議決権比率
シリコンスタジオ株式会社	466百万円	100.0%

② 重要な子会社の状況

該当事項はありません。

1-11 主要な借入先及び借入額

借入先	借入残高
シリコンスタジオ株式会社	191百万円
芝信用金庫	93百万円
株式会社みずほ銀行	0百万円

1-12 その他企業集団の現状に関する重要な事項

該当事項はありません。

残高試算表（月次・期間）

貸借対照表

事務所(合計)

イグニス・イメージワークス　株式会社

自 令和 4年12月 1日　至 令和 5年11月30日(決算仕訳を含む)　　税抜　　単位：円

勘定科目	前期繰越	期間借方	期間貸方	当期残高	構成比
小口現金	131,592	600,000	475,234	256,358	0.04
普通預金	59,093,339	1,096,810,974	1,119,144,427	36,759,886	5.96
現金・預金合計	59,224,931	1,097,410,974	1,119,619,661	37,016,244	6.00
売掛金	201,906,917	815,296,471	881,392,988	135,810,400	22.01
売上債権合計	201,906,917	815,296,471	881,392,988	135,810,400	22.01
有価証券合計	0	0	0	0	0.00
仕掛品	32,384,287	53,525,463	52,928,420	32,981,330	5.34
仕掛品(外注費)	268,842,943	492,468,482	493,327,857	267,983,568	43.42
仕掛品(人件費管理費)	114,579,709	213,636,151	209,977,688	118,238,172	19.16
棚卸資産合計	415,806,939	759,630,096	756,233,965	419,203,070	67.92
前渡金	297,000	2,704,900	3,001,900	0	0.00
前払費用	6,946,512	26,838,668	28,963,563	4,821,617	0.78
未収入金	4,105,387	29,327,413	30,310,510	3,122,290	0.51
仮払金	0	50,974	50,954	20	0.00
仮払消費税	0	26,677,959	26,677,959	0	0.00
他流動資産合計	11,348,899	85,599,914	89,004,886	7,943,927	1.29
流動資産合計	688,287,686	2,757,937,455	2,846,251,500	599,973,641	97.22
建物附属設備	1,923,000	0	0	1,923,000	0.31
工具器具備品	61,361,770	0	0	61,361,770	9.94
減価償却累計額	-42,745,385	0	7,247,773	-49,993,158	-8.10
有形固定資産計	20,539,385	0	7,247,773	13,291,612	2.15
ソフトウェア	82,043,946	830,000	0	82,873,946	13.43
無減価累計額	-79,275,807	0	1,241,033	-80,516,840	-13.05
無形固定資産計	2,768,139	830,000	1,241,033	2,357,106	0.38
出資金	10,000	0	0	10,000	0.00
破産更正債権	16,261,560	0	16,261,560	0	0.00
貸倒引当金(投)	-16,261,560	16,261,560	0	0	0.00
長期前払費用	0	4,307,599	2,782,266	1,525,333	0.25
投資その他の資産合計	10,000	20,569,159	19,043,826	1,535,333	0.25
固定資産合計	23,317,524	21,399,159	27,532,632	17,184,051	2.78
繰延資産合計	0	0	0	0	0.00
資産合計	711,605,210	2,779,336,614	2,873,784,132	617,157,692	100.00
買掛金	50,334,522	218,659,120	192,099,863	23,775,265	3.85
仕入債務合計	50,334,522	218,659,120	192,099,863	23,775,265	3.85
短期借入金	0	60,000,000	60,000,000	0	0.00
1年内返済予定長期借入金	69,772,000	99,116,000	41,860,000	12,516,000	2.03
未払金	13,975,418	183,662,917	180,781,015	11,093,516	1.80
未払費用	7,801,452	13,787,754	11,977,516	5,991,214	0.97

残高試算表（月次・期間）

貸借対照表

事務所(合計)　　イグニス・イメージワークス　株式会社

自 令和 4年12月 1日　至 令和 5年11月30日(決算仕訳を含む)　　税抜　　単位：円

勘定科目	前期繰越	期間借方	期間貸方	当期残高	構成比
未払賞与	27,567,248	48,231,576	40,736,308	20,071,980	3.25
賞与引当金	0	65,217,349	65,217,349	0	0.00
未払法人税等	200,000	200,000	200,000	200,000	0.03
未払消費税等	26,014,500	66,377,400	51,052,800	10,689,900	1.73
仮受消費税	0	77,670,430	77,670,430	0	0.00
前受金	180,396,000	39,078,050	38,682,050	180,000,000	29.17
預り金	3,261,387	101,949,026	102,556,170	3,868,531	0.63
仮受金	0	450,275	450,275	0	0.00
受注損失引当金	231,142,816	67,000	67,000	231,142,816	37.45
その他引当金(流)	0	0	18,600,000	18,600,000	3.01
他流動負債合計	560,130,821	755,807,777	689,850,913	494,173,957	80.07
流動負債合計	610,465,343	974,466,897	881,950,776	517,949,222	83.92
長期借入金	249,000,000	41,860,000	63,000,000	270,140,000	43.77
固定負債合計	249,000,000	41,860,000	63,000,000	270,140,000	43.77
負債合計	859,465,343	1,016,326,897	944,950,776	788,089,222	127.70
資本金	15,000,000	0	0	15,000,000	2.43
資本金合計	15,000,000	0	0	15,000,000	2.43
新株式申込証拠金合計	0	0	0	0	0.00
資本準備金	15,000,000	0	0	15,000,000	2.43
資本準備金合計	15,000,000	0	0	15,000,000	2.43
その他資本剰余金合計	0	0	0	0	0.00
資本剰余金合計	15,000,000	0	0	15,000,000	2.43
利益準備金合計	0	0	0	0	0.00
任意積立金合計	0	0	0	0	0.00
繰越利益	-177,860,133	0	0	-177,860,133	-28.82
当期純損益金額	0		-23,071,397	-23,071,397	-3.74
繰越利益剰余金合計	-177,860,133	0	-23,071,397	-200,931,530	-32.56
その他利益剰余金合計	-177,860,133	0	-23,071,397	-200,931,530	-32.56
利益剰余金合計	-177,860,133	0	-23,071,397	-200,931,530	-32.56
自己株式合計	0	0	0	0	0.00
自己株式申込証拠金合計	0	0	0	0	0.00
株主資本合計	-147,860,133	0	-23,071,397	-170,931,530	-27.70
評価・換算差額等合計	0	0	0	0	0.00
新株予約権合計	0	0	0	0	0.00
純資産合計	-147,860,133	0	-23,071,397	-170,931,530	-27.70
負債・純資産合計	711,605,210	1,016,326,897	921,879,379	617,157,692	100.00

残 高 試 算 表 （ 月 次 ・ 期 間 ）

損益計算書

事務所(合計)

イグニス・イメージワークス　株式会社

自 令和 4年12月 1日　至 令和 5年11月30日(決算仕訳を含む)　　税抜　　単位： 円

勘定科目	前期繰越	期間借方	期間貸方	当期残高	対売上比
売上	0	0	776,704,115	776,704,115	100.00
売上高合計	0	0	776,704,115	776,704,115	100.00
期首商品棚卸高	0	0	0	0	0.00
当期商品仕入高	0	0	0	0	0.00
合計	0	0	0	0	0.00
期末商品棚卸高	0	0	0	0	0.00
商品売上原価	0	0	0	0	0.00
期首製品棚卸高	0	0	0	0	0.00
当期製品製造原価	0	1,292,498,137	606,039,034	686,459,103	88.38
合計	0	1,292,498,137	606,039,034	686,459,103	88.38
期末製品棚卸高	0	0	0	0	0.00
製品売上原価	0	1,292,498,137	606,039,034	686,459,103	88.38
売上原価	0	1,292,498,137	606,039,034	686,459,103	88.38
売上総損益金額	0		90,245,012	90,245,012	11.62
役員報酬	0	11,707,950	0	11,707,950	1.51
給料手当	0	434,803,027	394,702,385	40,100,642	5.16
賞与	0	77,342,730	72,544,688	4,798,042	0.62
法定福利費	0	71,030,720	62,613,575	8,417,145	1.08
通勤交通費	0	1,393,870	503,797	890,073	0.11
福利厚生費	0	2,639,788	121,636	2,518,152	0.32
採用費	0	1,179,300	0	1,179,300	0.15
教育費	0	34,390	0	34,390	0.00
荷造運賃	0	19,859	17,598	2,261	0.00
広告宣伝費	0	447,013	0	447,013	0.06
交際費	0	1,152,707	3,182	1,149,525	0.15
会議費	0	94,015	0	94,015	0.01
旅費交通費	0	288,702	0	288,702	0.04
通信費	0	8,193,047	7,211,891	981,156	0.13
販売促進費	0	28,300	0	28,300	0.00
消耗品費	0	616,025	418,883	197,142	0.03
事務用品費	0	218,303	181,300	37,003	0.00
水道光熱費	0	5,704,427	5,035,496	668,931	0.09
新聞図書費	0	6,000	0	6,000	0.00
支払手数料	0	872,125	600	871,525	0.11
地代家賃	0	40,268,234	35,515,376	4,752,858	0.61
リース料	0	465,297	410,362	54,935	0.01
租税公課	0	582,950	200	582,750	0.08
支払報酬料	0	3,114,000	0	3,114,000	0.40

残 高 試 算 表 （ 月 次 ・ 期 間 ）

損益計算書

事務所(合計)

イグニス・イメージワークス　株式会社

自 令和 4年12月 1日　至 令和 5年11月30日(決算仕訳を含む)　　税抜　　単位： 円

勘定科目	前期繰越	期間借方	期間貸方	当期残高	対売上比
寄付金	0	30,000	0	30,000	0.00
業務委託費	0	16,443,956	14,148,694	2,295,262	0.30
減価償却費	0	9,575,435	8,119,771	1,455,664	0.19
雑費	0	1,431,546	1,262,432	169,114	0.02
システム関連費	0	27,933,947	24,069,477	3,864,470	0.50
派遣出向人件費	0	877,200	0	877,200	0.11
販売管理費計	0	718,494,863	626,881,343	91,613,520	11.80
営業損益金額	0		-1,368,508	-1,368,508	-0.18
受取利息	0	0	844	844	0.00
受取配当金	0	0	200	200	0.00
雑収入	0	0	159,244	159,244	0.02
営業外収益合計	0	0	160,288	160,288	0.02
支払利息	0	3,053,969	0	3,053,969	0.39
雑損失	0	9,208	0	9,208	0.00
営業外費用合計	0	3,063,177	0	3,063,177	0.39
経常損益金額	0		-4,271,397	-4,271,397	-0.55
特別利益合計	0	0	0	0	0.00
その他特別損失	0	18,600,000	0	18,600,000	2.39
特別損失合計	0	18,600,000	0	18,600,000	2.39
税引前当期純損益金額	0		-22,871,397	-22,871,397	-2.94
法人税・住民税及び事業税	0	250,000	50,000	200,000	0.03
当期純損益金額	0		-23,071,397	-23,071,397	-2.97

残高試算表（月次・期間）

製造原価報告書

事務所(合計)　　イグニス・イメージワークス　株式会社

自 令和 4年12月 1日　至 令和 5年11月30日(決算仕訳を含む)　　税抜　　単位： 円

勘定科目	前期繰越	期間借方	期間貸方	当期残高	対売上比
合計	0	0	0	0	0.00
材料費合計	0	0	0	0	0.00
[製]給料手当	0	315,985,328	0	315,985,328	40.68
[製]賞与	0	56,528,584	10,987,832	45,540,752	5.86
[製]法定福利費	0	56,835,393	851,799	55,983,594	7.21
[製]福利厚生費	0	104,675	0	104,675	0.01
労務費合計	0	429,453,980	11,839,631	417,614,349	53.77
[製]業務委託費	0	12,322,570	0	12,322,570	1.59
[製]通勤交通費	0	3,655,007	0	3,655,007	0.47
[製]荷造運賃	0	15,319	0	15,319	0.00
[製]会議費	0	49,366	0	49,366	0.01
[製]旅費交通費	0	781,348	0	781,348	0.10
[製]通信費	0	6,246,523	0	6,246,523	0.80
[製]消耗品費	0	384,344	0	384,344	0.05
[製]事務用品費	0	156,905	0	156,905	0.02
[製]水道光熱費	0	4,366,561	0	4,366,561	0.56
[製]地代家賃	0	30,762,522	0	30,762,522	3.96
[製]リース料	0	355,465	0	355,465	0.05
[製]減価償却費	0	7,033,142	0	7,033,142	0.91
[製]システム関連費	0	21,511,707	0	21,511,707	2.77
[製]受注損失引当金繰入	0	67,000	67,000	0	0.00
[製]雑費	0	1,093,480	0	1,093,480	0.14
[製]外注費	0	183,506,626	0	183,506,626	23.63
製造経費合計	0	272,307,885	67,000	272,240,885	35.05
総製造費用	0	701,761,865	11,906,631	689,855,234	88.82
[製]期首仕掛品	0	415,806,939	0	415,806,939	53.53
合計	0	1,117,568,804	11,906,631	1,105,662,173	142.35
[製]期末仕掛品	0	174,929,333	594,132,403	419,203,070	53.97
当期製品製造原価	0	1,292,498,137	606,039,034	686,459,103	88.38